

札幌市立札幌中学校 3 学年 N057

進路だより 2月

2022. 2. 14(月)発行



私立高校入試!!



下見は下校後、家で昼食をとってから出願先の高校に出かけるようにしてください。プリントが配付されている高校もありますので、注意事項をよく読んで、忘れ物がないようにしましょう。



1 下見について 下見の時から入試が始まっています!!

～下見の目的&ポイントを忘れずに～

下見の時間は各学校で異なる場合があるので、注意してください。

○下見の時間は 14:00～16:00 です。

ただし、北海学園札幌は 13:30～15:30

○受験票・上履き・上履きを入れる袋を忘れずに… (上履き不要の場合あり)

下見の時から行動や様子を見られています。服装・頭髪・名札を整える、またあいさつや言葉遣いなどもしっかりとしましょう。札幌中の3年生としての自覚と誇りをもって行動しましょう。

※他校生徒とのトラブルがないように!! (トラブルがあった場合、まず不合格と思え)

下見のポイント

- ①試験会場までの交通経路・交通手段 (乗りもの)
 - …バスや地下鉄の時刻なども調べておくこと (乗り換え時間も考えて)
 - …下見は午後、入試当日は平日の朝です。交通機関の時刻を忘れずに調べてメモしよう
 - ②所要時間 (徒歩の時間や待ち時間を考える)
 - …朝のラッシュを考慮して、余裕をもって行動すること
 - ③受験する教室はどこか
 - …どこの校舎の何階の何年何組か? 階段はどこを使うのか?
 - ④座席はどこか
 - ⑤机の状態はどうか (入室できない場合もあります)
 - ⑥トイレ、水飲み場、保健室はどこか
 - ⑦面接のときの部屋とその控室はどこか
 - ⑧試験場の暖房状況はどうか (寒いだけでなく暑い場合もある)
- ※受験者に対する掲示物があれば、必ずメモを取ってくる

2 下見・入試当日に向けて服装を整えよう

- (1) 中学生らしい服装 (日常の学校生活で決められているもの)
- (2) ボタン・名札・委員バッジなどを点検する
- (3) 不備なところはきちんと直しておくこと
- (4) 新しいものより清潔なもの、破れやほころびのないものを

3 下見を終えて帰宅したら…前日のうちに準備を…

当日の持ち物は、下見から帰ったらすぐに準備しましょう (当日の朝、あわてて準備しない)

「進路希望を実現するために～受験の手引き～」をよく読み、体調管理、心構え、持ち物などの準備をして、入試本番に臨みましょう。また、面接を実施する学校もあります。どんな質問をされるかは「受験の心得」に具体例がのっています。志望理由や将来の希望、中学校生活に関することがらなどは、自分の考えをきちんとまとめておきましょう。※受験番号は暗記しておきましょう!!

4 入試当日について

(1) 試験の日の朝を迎えて

- ①遅くとも、朝6時には起きましょう
 - (高校によっては6時の起床では遅すぎるところもあるので注意すること)
- ②朝食は、必ずしっかりと食べて出かけましょう
- ③トイレに行く。持ち物をもう一度点検する
 - (受験票・筆記用具・上靴・靴袋・弁当・時計・参考書・交通費・生徒手帳など)

- ④テレビの朝のニュースも見ておくこと
(ついでに時計の時刻をきちんと合わせておくこと)
- ⑤前日から、天候には十分な注意を払うこと

(2) 出発

- ①時間に余裕を持ってでかけましょう
(集合時刻の30分前には試験会場に着くように家を出ること)
- ②朝のラッシュを計算に入れて、下見の時よりも余分に時間をとること
(特に雪の日には、さらに時間の余裕をみること)
- ③友達との待ち合わせは、場所や時間を正確に打ち合わせること
(もし、約束の時間に会えなかった場合は、待たないで一人で行くこと)

(3) 交通機関

- ①できるだけ公共交通機関を利用すること
- ②バスは混んでいて、遅いものと思うこと
(あせらず、落ち着いて、事故にあわないように行動すること)
- ③乗り遅れたり、乗り残しになった場合は、迷わずタクシーに乗ること
(ただし、最初からタクシーに乗るつもりで遅く出ると、遅刻する場合があります)
- ④保護者に送ってもらう場合は、道順や時間などに特に注意すること
(このケースでの遅刻が今までで一番多いです。公共の交通機関の方が確実です。)
- ⑤タクシーに乗れなかったり、バスに乗り遅れて遅刻が確実になった時は、中学校と高校に電話をして指示に従うこと

(名前・中学校名・受験番号・遅れる理由などを手際よく話すこと)

(4) 忘れ物

- ①忘れ物をしても引き返さずとにかく高校まで行く。(遅刻することだけは、極力避けること)
- ②受験票を忘れても受験できる
(高校の受け付けの先生、または高校の事務室に申し出ること)

(5) その他の注意事項は…

- 当日、急に体調が悪くなり受験することが無理な状況になってしまった場合は、中学校から高校に連絡します。万が一の場合は、必ず中学校に連絡してください。
(**札幌中学校の電話番号は783-1027**)

○筆記用具など

- ・鉛筆 (HB～B程度を5～6本) 黒インクのボールペン
- ・シャープペンシル (予備の芯を忘れない・計算機能付は不可)・鉛筆削り
- ・消しゴム (新しくやわらかいもの) ・定規 (分度器のついたものは不可) ・コンパス など

※受験票などに持参品の一覧が書いてある、特に持ち込み禁止品も含めてしっかりと確認を!!

※計算機(時計型、ペンシル型を含む)、携帯電話(スマートフォンやPHSを含む)、英語辞書付時計等、学力検査の公正を損なうおそれのあるものの持ち込みはできない

○その他には…

- ・上履き (記名をしてヒモなどもきちんとしておくこと) ⇒あまり派手な色でないこと
- ・靴袋 (記名をすること) ・昼食 (消化の良い物を準備してもらうこと)
- ・時計 (時刻は正確に合わせておくこと) ※計算機能付きや辞書機能付きは試験会場に持ち込めない
- ・お金 (片道のタクシー代程度は準備すること) ・ハンカチやティッシュペーパーなど

※電話連絡用の小銭・テレホンカードなども用意しておくこと⇒携帯・スマホは試験会場に持ち込み禁止

- ・学習参考資料 (使い慣れた必要最小限のものを) ・眼鏡 (必要な場合、受験写真と同じものを)
- ・生徒手帳<以下のことを必ず記入しておくこと>

①受験校の住所と電話番号 ②受験番号 ③保護者の勤務先の電話番号 (緊急連絡先)

※同じ高校でも、学科により昼食が必要な場合・不要な場合、また5教科の場合・3教科の場合もあります。自分の受ける高校及び学科はどうなのかをよく確認してください。

※面接試験がある場合、受験番号により面接時刻や会場がそれぞれ指定されています。受験票、高校から配付された配付物や入試会場の掲示物をよく見ておきましょう。

- 試験終了後は、寄り道などせずに自宅に戻ることに。(事故・トラブルに巻き込まれないように)